

広 報

# こうさ



【表紙】熊本甲佐総合運動公園サッカー場オープンイベント

## 天然芝と人工芝のサッカー場が完成

### CONTENTS

- 04・特集 甲佐蚤（のみ）の市
- 08・こうさの話題 甲佐町グリーンセンター植木競り市の開所式
- 11・町からのお知らせ 社会保険料控除には控除証明書が必要です
- 14・あゆみだより 元気な高齢者であるために介護予防教室に参加しませんか
- 24・Kosa Style 谷田病院・やつだカフェ

No.604

November 2019

11



# 熊本甲佐総合運動公園「緑川リバーサイドパーク」

# サッカー場の一部供用が開始



## 熊本甲佐総合運動公園サッカー場で利用案内

### ● 利用時間

午前9時～午後10時

### ● 使用料（1時間）

・人工芝サッカー場（夜間照明使用料）

全面 2,000円（2,000円）

半面 1,000円（1,000円）

・天然芝サッカー場（夜間照明使用料）

全面 3,000円（1,000円）

半面 1,500円（500円）

※天然芝サッカー場は来春の供用開始予定です。

※町外在住者および町外所在の法人・団体は各料金の2倍

※使用料の納付は後日、町社会教育課までお越しください。

### ● ご予約方法

町社会教育課（☎096・234・2447）へ事前  
にお電話ください。（平日午前8時30分～午後5時15分）

## ■ 総合運動公園サッカー場の オープンイベントを開催

10月19日（土）有安の熊本甲佐総合  
運動公園内のサッカー場において、人  
工芝サッカー場の供用開始における  
オープンイベントが開催されました。  
式典で奥名克美町長は「将来の日本

1\_ 供用開始となった人工芝サッカー場  
2\_ 天然芝サッカー場の寄贈のあいさつを  
する日本サッカー協会の田嶋会長 3\_ 奥  
名町長と田嶋会長による人工芝サッカー  
場でのキックインセレモニー 4、5\_ 天  
然芝サッカー場ではロアッソ熊本のコー  
チと熊本ルネサンスの選手らによるサッ  
カー教室を開催

## 熊本甲佐総合運動公園「緑川リバーサイドパーク」の愛称を募集中

総合運動公園の完成イメージ



町が現在整備中の「熊本甲佐総合運動公園『緑川リバーサイドパーク』」。この甲佐町の新たなスポーツ・健康と交流の拠点となる運動公園に、多くの皆さんに親しまれ愛着を持っていただけるような「愛称」を名付けてみませんか。皆様のご応募をお待ちしています。詳しくは町公式ウェブサイトをご覧ください。

### ●応募内容

運動公園の愛称（意味や理由も記載してください）

※1人3点まで応募できます

### ●募集期間

10月15日（火）～11月18日（月）

### ●応募方法

- ①甲佐町公式ウェブサイト「愛称応募」ページ  
②メール ③応募用紙 ④はがき ⑤ファックス

### ●賞品

最優秀賞 甲佐町の特産品セット 1万円相当

### ●お申し込み先およびお問い合わせ先

甲佐町地域振興課地域振興係「運動公園愛称募集」係

〒861-4696 熊本県上益城郡甲佐町豊内719番地4

TEL 096-234-1154 FAX 096-234-3969



代表を担うような選手がこのサッカー場から羽ばたいてほしいと願います。また、多くの皆さんが緑に包まれたこの運動公園で汗を流していただければ」とあいさつ。

来春供用開始となる天然芝サッカー場を寄贈した（公財）日本サッカー協会の田嶋幸三会長は「多くの方に天然芝の上でのびのびと体を動かして頂きたい」と話しました。

オープンイベントとして、甲佐町総合型スポーツクラブで活動するフレグラント熊本と熊本ルネサンスによるエキシビジョンマッチが人工芝サッカー場で開催され、試合前には田嶋会長と奥名町長によるキックインセレモニーが行われました。

また、天然芝サッカー場ではロアッソ熊本のコーチと熊本ルネサンスの選手らによるサッカー教室が開催され、本町の子どもたちが天然芝のピッチで元気良くボールを追い駆けてました。

### ■新たなスポーツ拠点施設の全面供用開始は令和4年度を予定

町では、安津橋一帯の緑川河川敷に震災からの復興シンボルの1つとして、町民が集いスポーツを楽しむことができる「熊本甲佐総合運動公園『緑川リバーサイドパーク』」の整備を進めています。同運動公園には、サッカー場2面とテニスコート8面、野球場、ソフトボール場、ランニングコースなどを順次整備する計画で、施設全体の供用を令和4年度に開始する予定です。



甲佐の秋の一大イベント

# 甲佐蚤（のみ）の市



商店街で開かれる  
地元密着イベント



村上佳那子さん  
(熊本市中央区)

「甲佐蚤の市」に訪れたのは初めてです。多くの人にぎわっていて楽しいですね。商店街での開催は地元密着していいですね。



■秋の一大イベント「蚤（のみ）の市」が開催

10月6日（日）甲佐町商店街一帯で、「甲佐蚤（のみ）の市」が開催されました。空き家や空き店舗が目立つ

商店街の活性化や町内外の若者などの交流、本町のPRの促進などを目的として、甲佐町商工会（中村幸男会長）が主催し、今年で7回目。町内外の店舗などから手作り雑貨や小物、家具、衣料品陶芸品、飲食店など約130団体が出店しました。

■家族連れや若者でにぎわい活気があふれる1日

秋晴れに恵まれた今年の甲佐蚤の市は、町内はもとより県内外から訪れた来場者で、会場は大にぎわい。大井手川の流れる風情ある町並みを楽しみながら商店街を散策する多くの家族連れや若者たちで活気があふれた1日となりました。





商工会青年部長  
山本 純一さん



商工会長  
中村 幸男さん

## 多くのご来場 ありがとうございました

まずは、甲佐蚤の市を開催するにあたり、ご協力いただきました町民の皆様・商店街の皆様への御礼申し上げます。

この甲佐蚤の市は、「甲佐町で素敵な1日を過ごしてもらい、甲佐を好きになってほしい。そして将来、来場された方に甲佐に移り住んでもらいたい」という思いで始まりました。商工会青年部が主体となり手探りで始めたこのイベントも今年で7回を数え、皆様のご協力のおかげで今年はおよそ25,000人の来場者でにぎわいました。少しずつではありますが、「甲佐でお店を開きたい」との声も届いています。

今後とも、町民の皆様のご協力をよろしく願ひ致します。



倉谷 莉緒那さん  
(熊本市東区)

## 秋の風を感じた ロンドンバス

ロンドンバスに乗りたくて家族で初めて来ました。2階は風が気持ちよく、農家の人が手を振ってくれたのが見えてうれしかったです。



■レトロな雑貨などが商店街一帯に所狭しと並ぶ

歩行者天国となった商店街一帯に並んだ店舗には、レトロな雑貨や味のある古着、かわいいアクセサリや食器、キッチン用具、ドライフラワー、アンティーク家具などさまざまな品物が店棚や路上などに所狭しと陳列。来場者は気になる品物を手に取って品定めしたり、店主との会話を楽しんだりして、本町の秋の催しを満喫しました。

■ロンドンバスや陽気な音楽が会場を盛り上げる

2階建てロンドンバスの試乗体験では家族連れなどが秋の田園風景を楽しみました。また、陽気な音楽を奏でる路上パフォーマーが会場を練り歩き、蚤の市を華やかに演出しました。また、飲食ブースが立ち並んだブースでは、甲佐ブランド「こうさんもん」認定品をはじめ、町内外の飲食店が出店。来場者は本町の特産品や旬の味も堪能するなど、本町の魅力を町内外にアピールするイベントとなりました。

▼お問い合わせ先

甲佐町商工会

096-234-0272



▲20周年記念大会の開会式であいさつする田上会長

## 地域で見守り支え合う

### 宮内地区社会福祉協議会やまびこ会設立20周年記念大会

■20年の歴史を振り返り  
これからの宮内を考える

10月5日(土) 宮内地区社会教育センターで、宮内地区社会福祉協議会やまびこ会の設立20周年記念大会が開催されました。

同会(田上菊夫会長)は、宮内地区の住民が生涯を通して生き生きと安心して生活できる地域福祉を目的に、平成11年に設立。平成21年の宮内小学校閉校に伴い、校区社協から地区社協への名称変更を経て現在に至ります。花見やスポーツ大会などのいろいろな活動を通して地域の方の見守りや支え合いを行っており、よりよい社会福祉を目指して活動しています。

記念大会の開催にあたり、奥名克美町長は「20年の歴史の中で多くの苦労があったかと思いますが、歴代会長をはじめ役員や地区の皆さんの協力で今日を迎えているのではないかと思います」と祝辞を述べられました。



▲地域での支え合いについて講演する佐伯さん

▼地域での支え合いを考える  
記念大会では、(有)ひと地域計画ネットワークの佐伯謙介さんによる講演会が行われ、宮内地区の住民ら64人が耳を傾けました。

佐伯さんは「宮内のなつぞら」御近所の支え合いにむけて」と題して講演。健康寿命と、甲佐町や宮内地区の高齢化率を示しながら、健康維持や介護予防に加えて、できるだけ地域での支え合いを行っていくことが、いつまでも暮らしやすい地域づくりにとって大切であることを話されました。



# 古民家改修ワークショップ

## リノベーションが進む旧西村邸

町では、空き家などの地域資源の有効活用を通して、移住・定住の促進や交流人口の増加を図り、地域の活性化につなげていくため、さまざまな事業に取り組

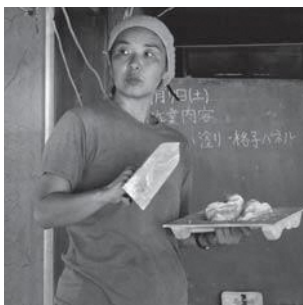
んでいます。その1つとして、本町の魅力を集めた交流拠点施設を整備するため、仁田子の旧西村民俗資料館の改修ワークショップを開催しています。



▼これまでの古民家改修ワークショップについてはこちらをご覧ください。



<https://www.facebook.com/kousatenproject/>



DIYが好きで  
はじめて参加しました



細西 記代美さん  
(熊本市中央区)

しつこい塗りははじめてでしたが楽しかったです。完成したら自分が塗ったところを見に来たいですね。

■古民家利活用で本町の魅力を  
集めた施設にリノベーション

仁田子の旧西村邸は民俗資料館として利用していましたが、熊本地震で被災。町内外の人と人が交差する「こうさてんプロジェクト」として、より親しみを持てるようにワークショップでの改修を行っています。施設はカフェや宿泊施設を備える予定で、来年3月の工事完了を目指しています。

■改修ワークショップを開催

昨年11月の土壁の下準備から始まった改修ワークショップも内壁や天井、床の解体、格子壁の製作などを経て、床張りや内壁のしつこい塗り、塗装、床板磨きまで作業が進んでいます。

9月7日(土)・8日(日)に行われた今年上半期最後のワークショップでは、塗り壁の下地となる木ずりにしつこいを塗る作業などを実施。参加者は慣れないコテの使い方を左官の加本さんに教わりながら楽しく作業を行いました。10月の古民家改修ワークショップを終えて残すはあと3回。ワークショップを通して参加者同士の新たな交流も生まれています。未体験の方は、ぜひご参加ください。

▼お問い合わせ先

町地域振興課

096・2334・1154



▼完成を控えた管理棟横の会場で植木や花苗などの競りを楽しむ参加者



## 絶妙な駆け引きで競りを満喫

甲佐町グリーンセンターで植木競り市の開所式

10月6日(日) 田口の甲佐町グリーンセンターで、今シーズンの競り市が始まりました。  
同センターでは、毎年10月から翌年5月までの毎週日曜日に植木の競り市を開催。熊本地震により被災した同センターでは、新たな管理棟の工事が進められており、完成を控えた建物前で行われた開所式には約200人が参加しました。式では同センターを管理・運営する緑川森林組合の坂田鉄太郎代表理事組合長が「地域に根差した樹芸緑花木施設として新たなスタートとしたい」とあいさつ。

初競りでは、多くの参加者が競り人の掛け声に合わせて、出品された植木や花苗を競り落としました。

競り市には会員登録すれば誰でも参加でき、登録料は1シーズン2千円(会員用帽子込み)。再登録は千円。

▼お問い合わせ先

甲佐町グリーンセンター

096-234-0485

## 地域に残された古文書を読み解く

第18回『新甲佐町史』歴史研修会

9月28日(土) 町生涯学習センターで、第18回『新甲佐町史』歴史研修会が開催されました。

同研修会は、本町の今と昔を考え成り立ちを追うことを目的に町教育委員会が主催。

今回は「地域に残された古文書の大切さ—緒方家文書整理作業からみえてきたもの—」と題し、熊本大学准教授の三澤純さんが講演。約60人が受講し、町指定文化財「緒方家文書」に残された当時の庶民の暮らしの様子について学びました。



▲緒方家文書の記述について解説する講師の三澤さん



◀杉本隊長(右)から回覧板を受取った西住代表区長

## 地域住民のつながりを支援

「家のことならなんでん隊」が回覧板を寄贈

10月17日(木) 町長室で、回覧板の贈呈が行われました。  
甲佐町商工会の「家のことならなんでん隊」(杉本代表隊長)が行政区回覧で役立ててもらおうと企画し、甲佐町区長会(西住幸郎代表区長)へ回覧板400個を贈呈しました。  
同隊は町内の住宅関連サービスを提供する18社が参加しており、住宅の新築やリフォームなどについて地域住民を支援することを目的に活動しています。  
新しい回覧板を受け取った西住代表区長は「回覧板がなくて困っていた行政区もあるので大変助かります」と感謝の言葉を述べました。



## 緑あるやすらぎの場を

### 令和元年度上益城地域植樹祭

10月12日（土）町生涯学習センターで令和元年度上益城地域植樹祭が開催されました。

同植樹祭は、森林や植樹などについて地域住民の理解を深めることを目的に、町と上益城地域みどり推進協議会（上野晋也会長）が主催。同協議会委員や郡内の緑の少年団など約80人が参加しました。

式典で上野会長は「植樹された木々が多くの方に愛されることを祈念します」とあいさつ。式典後、参加者は役場西側遊歩道沿いにツツジとヤマボウシの記念植樹を行いました。



▲ヤマボウシを記念植樹する上野会長（左）ら



▲中横田区の取り組みを紹介する松永区長（右）

## 地域の介護予防で意見交換

### 第2回上益城地域町民公開講座パネルディスカッション

9月28日（土）御船町カルチャーセンターで、第2回上益城地域町民公開講座が開催されました。

同講座は郡内5町からの委託事業として上益城郡医師会が実施。「上益城地域の介護予防（在宅医療について）」をテーマとしたパネルディスカッションでは、中横田区の事例が紹介されました。

同区（松永博文文区長97世帯）では、平成28年から住民主体で「いきいき百歳体操」や認知症予防ゲームなどによる介護予防活動を継続的に実施しており、先進的な取り組みとして評価されています。

## 全国大会・九州大会に出場

### 軟式野球・野仲選手と水泳競技・仲原選手が活躍



▲日本スポーツマスターズに出場された野仲選手（左）と九州ジュニア水泳競技大会に出場された仲原選手

町内の2選手が全国大会と九州大会で活躍しました。

9月21日（土）～23日（月）日本スポーツマスターズ2019ぎふ清流大会軟式野球（岐阜県）に、「トウヤクラブ40B」の野仲俊之選手（上早川四区）が出場しました。

野仲選手は、9番二塁手として先発出場。大会後、「40代半ばを迎えましたが、この年齢になっても全国の舞台を味わえるのは格別です。これからもチャレンジする気持ちを忘れず、更に上を目指していきたいです」と今後の抱負を力強く話しました。

10月5日（土）・6日（日）に開催された第51回九州ジュニア水泳競技大会（長崎県）には、仲原乙葉選手（中横田区・甲佐中3年）が出場。

仲原選手は、13～15歳の部の200m自由形と400m自由形に出場。「中学生生活最後の九州大会でしたが良い結果が出せず悔しいです。これまで支えていただいた家族やコーチ、仲間感謝しています」と大会を終えて感想を語りました。



国民健康保険

医療費が高額だったときは高額療養費制度を活用しましょう



詳しくは町住民生活課までお尋ねください

国民健康保険被保険者が高額な医療費を支払ったときは、「高額療養費制度」を活用することで、支払った医療費の一部払い戻しを受けられる場合があります。

■高額療養費制度とは

高額療養費制度とは、同一月（1日から月末まで）に掛かった医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額（自己負担限度額）を超えた分が後で払い戻される制度です。払い戻しを受けるためには申請が必要です。

※入院時の差額ベッド代や食事代、保険外診療は対象外です。

- ▼高額療養費の申請に必要なもの
- ・国民健康保険高額療養費支給申請書
- ・医療機関などで発行された医療

- 費の領収証や支払証明書など
- ・印かん
- ・世帯主名義の預金口座番号などが分かるもの
- ・世帯主のマイナンバー（個人番号）が分かるもの

■自己負担限度額とは

自己負担限度額は、同じ世帯内の国保被保険者や世帯主などの年齢および所得状況などにより設定されています。同じ月内に同じ医療機関に支払った対象となる一部負担金が、限度額を超えたときは、超えた分を申請により受け取ることができます。

自己負担限度額は、年齢や総所得金額、制度の利用回数などで異なります。自己負担限度額の詳細については、町住民生活課係までお尋ねください。

■医療費が高額なときは「限度額適用認定証」を利用しましょう

医療費が高額になることが事前に分かっている場合には、申請により町が発行する「限度額適用認定証」や「限度額適用・標準負担額減額認定証」を医療機関に提示すると、窓口での支払いが自己負担限度額までで済みます。

町住民生活課 ☎ 096-234-1113(内線 108)

国民健康保険

■国民健康保険に加入している人は所得の申告が必要です

国民健康保険は、所得によって国民健康保険税の額や医療費の自己負担限度額などを計算します。

国民健康保険者で前年中（1月～12月）の収入がない人や収入が障害年金・遺族年金のみの人も、必ず申告をしましょう。

■申告をしないと国保税の軽減などが受けられません

国保には、所得額によって国保税が軽減される措置があります。申告をしないと所得の額が分からないため国保税の軽減措置が受けられません。

また、医療費の自己負担限度額判定も、所得額に基づいて行われ

国保被保険者の皆さん  
所得の申告を忘れずに



国保イメージキャラクターの上白石萌歌さん

るので、収入がなくても申告をしないと医療機関での窓口負担が高額になることがあります。

■「医療費のお知らせ」が確定申告に使用できます

町から国民健康保険者の皆さんへ配布している「医療費のお知らせ」は、確定申告の医療費控除の手続きで医療費の明細書として使用できます。

医療費控除の計算は、「お知らせ」の「患者負担額」に記載されている自己負担相当額を基に行います。「お知らせ」に記載されていないものがある場合や、実際に負担した額が異なる場合は、自分で額を訂正して申告する必要があります。

11～12月診療分の「お知らせ」は来年5月に配布します。来年2月中旬から始まる確定申告では11～12月診療分の領収証が必要です。ので保管をお願いします。

■期間内に申告をしましょう

申告期間は毎年2月中旬から3月中旬までです。期間内に申告していただくことが国保の適正な運営につながりますので、皆さんのご協力をお願いします。

町住民生活課 ☎ 096-234-1113(内線 108)



## 社会保険料控除には 控除証明書が必要です



詳しくは町住民生活課にお問い合わせください

### ■納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となり、その年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、2019年1月から12月までに納付した保険料の全額で、過去の年度分や追納分も含まれます。また、ご自身の保険料だけでなく、配偶者やご家族の負担すべき保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

### ■社会保険料控除証明書は確定申告に必要です

2019年中に納付した保険料

について社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、2019年1月1日から9月30日までの間に保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られますので、申告書提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。

2019年10月1日から12月31日までの間に、今年初めて保険料を納付された方へは、翌年の2月上旬に送付されます。

控除証明書についてのご照会には、控除証明書のはがきに表示されている日本年金機構の電話番号にお問い合わせください。

### ■保険料は期限内に納付を

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れないようきちんと納めましょう。

### ▼お問い合わせ先

熊本東年金事務所

TEL 096・367・2503

町住民生活課 TEL 096-234-1113(内線 104)

## 御船甲佐クリーンセンター 平成30年度ごみ処理実績



詳しくは町環境衛生課へお尋ねください

御船甲佐クリーンセンターは、御船町と甲佐町で設置する御船町甲佐町衛生施設組合が運営する一般廃棄物の中間処理施設です。各家庭から出された燃やすごみは、ごみ収集車によってクリーンセンターに運ばれ、焼却されます。また、空き缶などの資源ごみを一時保管後に売却し、ガラスや陶器などの埋め立てごみは破碎して最終処分場へと搬出しています。

### ■平成30年度のごみ搬入量は前年比83.3%の減少

平成30年度における同センターへのごみ搬入量は合計で7,077ト(前年比83.3%減少)でした。処理区域内(御船町および甲佐町)の住民1人1日当たりでは550gとなりました。

### ■平成30年度の資源ごみ売却による収益は5,740千円

搬入された資源ごみは同センター内で中間処理を行った後、資源回収業者に売却または再資源化を委託しています。昨年度の資源ごみ売却に伴う収益は5,740千円でした。この収益は、同センターの運営資金に充てられています。

| 搬入ごみ種別 | 搬入量(ト) |
|--------|--------|
| 可燃ごみ   | 5,956  |
| 資源ごみ   | 601    |
| 粗大ごみ   | 183    |
| 直接持ち込み | 337    |
| 合計     | 7,077  |

| 品目     | 搬出量(ト) | 品目     | 搬出量(ト) | 品目    | 搬出量(ト) |
|--------|--------|--------|--------|-------|--------|
| 空き缶    | 49.9   | 段ボール   | 90.5   | 牛乳パック | 2.3    |
| 新聞紙    | 114.4  | 雑誌     | 90.0   | 古着    | 44.3   |
| 紙製容器包装 | 11.9   | 小型家電   | 1.1    | 廃食油   | 4.7    |
| 粗大金属   | 194.3  | ペットボトル | 44.8   | 乾電池   | 10.0   |
| 空きビン   | 145.8  | 蛍光灯    | 6.8    | 食品トレイ | 2.3    |

町環境衛生課 TEL 096-234-1169 御船甲佐クリーンセンター TEL 096-282-0688



# Library

町生涯学習センター図書室からの11月のおすすめ図書

## Library Information

### 図書室からのお知らせ

■ 図書室の本の再利用について  
 図書室で不要になったバックナンバーの雑誌やこれまでに持ち寄られた本から、お1人様5冊までご自由にお持ち帰りいただけます。ぜひ、ご利用ください。

■ 日時 11月10日(日)  
 午前9時～午後5時  
 (無くなり次第終了)

■ 会場 図書室入口

### ■ 0歳児からのおはなし会

■ 日時 11月14日(木)  
 午前10時30分～

■ 会場 図書室おはなしのへや

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先  
 町生涯学習センター図書室  
 ☎096-234-2447(内線331)

### 朝ドラのモデル、陶芸家・神山清子物語 那須田 淳 著 / 『緋色のマドンナ』



ポプラ社

小説

戦後の混乱期、焼き物の里・信楽に絵を描くことが大好きな少女がいた。貧しくとも精一杯働きながら、陶芸家への夢を膨らませる。だが、弟子入りを志願して窯元をまわっても、「女には無理や」と断られてばかり…。苦勞も失敗も朗らかに乗り越えて、新たな道を切り開いた陶芸家・神山清子の笑いと涙の人生物語です。

### 手品師のおじさんとうさぎのステキなマジックショー せな けいこ 作・絵 / 『うさぎのまじっく』



鈴木出版

児童書

手品師のおじさんの帽子から、耳を引っ張って出されるうさぎ。痛い思いをしているのに、いつもほめられるのはおじさんばかり。嫌気がさしたうさぎは、マジックの本で勉強します。そうとは知らないおじさんは…。ゆかいなお話の展開とほのぼのとした結末が楽しい、子どもさんへの読み聞かせにおすすめの1冊です。

### 270日間、介助者なしの車いす一人旅 三代 達也 監修 / 『一度死んだ僕の、車いす世界一周』



光文社

一般書

バイク事故で頸椎損傷。18歳で車いす人生となった著者が、絶望から10年を経て、車いす単独世界一周を果たすまでの旅の記録。石畳地獄のヨーロッパ、尻にむち打つ長距離列車…。「世界はバリアにあふれている。でも、あらゆるバリアは人の手で越えられる。」素晴らしい行動力と挑戦に、心揺さぶられるおすすめの本1冊です。

### 百舌鳥・古市古墳群も大特集

『一生に一度は行きたい 日本の世界遺産』



宝島社

教養娯楽

2019年に新たに登録された百舌鳥・古市古墳群大特集をはじめ、京都の神社仏閣、姫路城、名峰富士、屋久島・知床の大自然、長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺跡など、日本の世界遺産23カ所を美しい写真とともに解説しています。改めて、世界に誇る日本の文化・自然の素晴らしさを教えてくれるおすすめの本1冊です。

### 町生涯学習センター図書室のご利用について

■ 開館時間 午前9時～午後5時 ■ 休館日 毎週火曜日、年末年始 ■ 貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

この絵本『じゃあじゃあびりびり』は、現在1歳半になる私の娘の絵本デビューに選んだ本です。初めて読み聞かせた生後2カ月ごろも、今も大好きな1冊です。

「みず じゃあじゃあ」「かみびりびり」「じどうしゃ ぶーぶー」など、日常でよく聞く音と物が、はっきりとした色使いでカラフルに描かれています。

文字も絵の一部のように動きを感じられる配置になっていて、娘が今より小さかったころも興味津々

### 今月の案内人



橋本 風花さん  
 (浅井区)

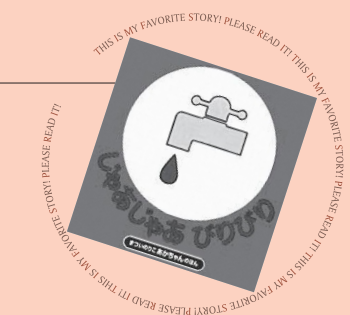
～ My Favorite Story ～

### 私のおすすめ図書

『じゃあじゃあびりびり』(まつのりこ作・絵)  
 「じどうしゃぶーぶーぶーぶー」「みず じゃあじゃあじゃあ」、楽しく明解な絵とリズムミカルなことば。音から物を認識する絵本。

にじーっと眺めていました。

また、絵本全体としてストーリーがないため、どのページからでも楽しめ、成長するにつれてお気に入りのページが変わってきています。今では擬音を声に出すなど楽しみ方にも変化があり、子どもがいくつになっても楽しめるのもおすすめの理由の1つです。サイズも小さく子どもでも上手に持て、持ち運びやすいので、お出かけの際はい



つも鞆に忍ばせています。

まだ早いかな？と思う月齢の小さなお子さんでも楽しめるので、ぜひ読んでみてください。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？  
 町生涯学習センター図書室  
 ☎096-234-2447(内線331)

## Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

### ▶ 自主文化事業のお知らせ

#### 宮本ファミリーふれあい コンサートを開催します

##### ●開催日時

12月3日(火)  
午後6時開場  
(午後6時30分開演)

##### ●会場

町生涯学習センター・ホール

##### ●入場料

無料

##### ●主催

甲佐町文化協会・町教育委員会

家族4人ともプロの音楽家という宮本ファミリーが再来町！皆さんにもなじみのある楽曲を中心に演奏します。ぜひご来場ください。

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)

### ■ 令和元年度「上益城地区社会人権教育研究集会」が開催

9月26日(木) 御船町カルチャーセンターで「上益城地区社会人権教育研究集会」が開催され、郡内の企業関係者・教職員・住民・行政職員などが参加しました。

集会では、「御船町の取り組み」について特別報告が行われ、啓発映画「そんなの気にしない」を鑑賞。この映画のタイトルは、同和地区出身だという主人公の告白に対して2人の関係はこれまでと変わらないことを伝えるために親友が発した一言

熊本市在住のシンガーソングライターの東田トモヒロさんが出演し、ギターを弾きながらオリジナル曲を



▲ 優しい歌声と演奏を披露する東田トモヒロさん(右)

講師の水田和弘さんから、コーヒーの生産国や生産量・消費量トップ5、ローストの種類、ひき方の種類、使う道具などをクイズ形式

話しました。参加者は「今日からコーヒーをいれる楽しみができました。お友達を呼んでごちそうしたいです」とコーヒーを手に笑顔で感想を

10月23日(水) 岩下の「ヨリドコロえんがわ」でコーヒーのいれ方の講座を開催しました。

#### 美味しいコーヒーをいれましょう

#### ステップアップ講座

自然に寄り添った暮らしや旅の中から生み出された楽曲の数々を手拍子をしたりじっくり聞き入ったりしながら楽しみました。

歌いました。東田さんはソロライブだけでなく、フジロックフェスティバルなどにも出演するなど精力的に活動されています。



▲ コーヒーの淹れ方を実演する講師の水田さん(右)

で学習。ハンドドリッパー、コーヒーのいれ方について説明してもらい、参加者は自身でコーヒーをいれ、

## Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

です。「気にしない」という言葉には、そのことをマイナスに見る意識があるのかもしれない)しかし、その一言がきっかけで2人の心はすれ違っていきます。参加者は鑑賞を通して、私たちが普段何気なく使う言葉や態度が、相手を傷つけるかもしれないことを学びました。

また、ハンセン病の人権語り部として活動されている熊本県人権センターの中修一さんが「ハンセン病をめぐる人権」と題し講演。中さんは「国の強制隔離政策などにより、ハンセン病に対する誤った認識が人々の心に根付き、今でも元患者やその

家族を苦しめています。当事者である私が話をすることで、誰もがありのまま生きていくことができる社会にしたいです」と話されました。



▲ 自身の体験を交えて講演する中さん(左)

- 人権に関するお問い合わせ先  
町教育委員会社会教育課  
☎096-234-2447(内線324)



# 元気な高齢者でいるために 介護予防教室に参加しませんか

## ◆日本人の平均寿命が過去 最高を更新

厚生労働省が公表した2018年の日本人の平均寿命は、男性が81・25歳、女性が87・32歳で、いずれも過去最高となりました。平均寿命の高い国や地域の順位を調べてみると、男性は、1位・香港(82・17歳)、2位・スイス(81・4歳)に次いで日本が3位です。女性は、1位・香港(87・56歳)、に次いで2位・日本となっています。また、全国の100歳以上の高齢者が初めて7万人を突破し、熊本県は、100歳以上の高齢者の多い(人口10万人当たり)の100歳以上の高齢者)都道府

府県順位の10位となっています(2018年9月時点)。

100歳になっても「自分のことは自分でできるくらい元気な」と目標にしたいですね。そこで、甲佐町のご長寿さんに「長寿の秘訣」を聞いてみました。

### ◆和田内区の大島典子さんの話



91歳の大島さんは、現在、和田内地区の介護予防教室

に週1回参加しています。もともと運動することが好きで、小学校6年生のころからバレエをはじめ、地域の婦人会で

もバレエをする機会があれば参加していました。今は、健康のために天気の良い時は散歩をしています。また、畑に行つて夏はスイカ、冬は大根などを植えて、友人にできた野菜をあげて喜んでもらうことを楽しみにしています。

テレビを見るととき以外はじっとしていることはほとんどありません。雨が降るときなどは、折り紙でくす玉や手提げ袋を作っています。歯は全部自分の歯で、3カ月に1回は歯科受診をしています。慣れないことにも、やってみようという気持ちでこれまで取り組んできました。

### ◆北早川区の渡邊節子さんの話



現在、87歳になる渡邊さんは、自宅でテレビ体操を毎

日しています。家事もできる限り手伝いたいですし、掃除が大好きです。歌を歌うのも好きです。今はなかなか行けなくなりましたがドウインドウシヨッピングに出かけることも好きでした。

興味のあることがたくさんあって、いろんなことに挑戦しようという気持ちがありますね。今度、孫の結婚式があるので、「甲佐町はつらつりハビリ教室」(通所型サービスク)に通つて元気に杖をつかずに歩けることを目標にリハビリに励みたいと思っています。

### ◆挑戦する気持ちで毎日を 過ごすことが大切

お2人から伺ったことからわかったこととして、「できないことではないので、とにかくやってみよう」という『挑戦する気持ち』が大切だということです。

お2人とも日ごろからよく体を動かしておられます。多くのことに興味を持つことが、積極的に行動し、体を動かして過ごすことにつながるのではないのでしょうか。

今回、お2人の話を伺つてみて、「周りの方に対するありがとうの感謝の気持ち」を大事にしておられるのを感じることができました。私も幸せのお裾分けをしていただいたような気持ちになりました。

## あゆみだよりの話

### 長寿

このコーナーでは、町総合保健福祉センター職員である保健師、管理栄養士、社会福祉士などが、健康や福祉、介護などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は  
福田 久美子 保健師

町総合保健福祉センターでは、住み慣れた地域でいつまでも自分らしい暮らしができるよう、総合事業対象者などを対象に「甲佐町はつらつりハビリ教室」を開催しています。興味のある方は、同センターまでお尋ねください。

## Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



奥村 <sup>りいち</sup> 理一 くん (1歳)  
父・将也 さん 母・美千代 さん  
(緑町区)

兄弟で1番の  
やんちゃものです。

増川 <sup>しの</sup> 詩乃 ちゃん (1歳)  
父・裕也 さん 母・裕賀子 さん  
(津志田区)

これからも笑顔いっぱい、  
元気に育ってね♡



★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先  
町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711

## 11・12月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

### + 4か月児健診

11月14日(木) 午前9時

12月19日(木) 午前9時

### + 7か月児健診

11月14日(木) 午前10時

12月19日(木) 午前10時

### + ピカピカ1歳教室

12月13日(金) 午前9時30分

### + 1歳6か月児健診

11月12日(火) 午後1時

### + すくすく2歳児子育て相談

12月20日(金) 午前9時20分

### + 3歳児健診

11月12日(火) 午後1時20分

## Child-Care

### 11月の子育て支援カレンダー

#### ○ 甲佐保育園

☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 若草保育園

☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 竜野保育園

☎096-234-0519

15日(金) お誕生会

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 乙女保育園

☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 緑川保育所

☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内)

☎096-234-0305

1日(金) 陶芸教室(要予約)

6日(水) 絵本の読み聞かせ

8日(金) 折り紙遊び

11日(月) 絵合わせ遊び

13日(水) お散歩

15日(金) お誕生会(要予約)

18日(月) 新聞紙で遊ぼう

20日(水) 園外活動(恐竜公園)

22日(金) 製作

25日(月) ブロック遊び

27日(水) 砂場遊び

29日(金) 小麦粉粘土

育児相談(電話・面接)  
月～金曜日 午前9時30分～午後4時  
体験保育  
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター  
・町地域包括支援センター  
(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。



## Enterprise

甲佐町進出企業協議会だより



▲本年度新たにブライイト企業に認定された株式会社シンザンの山内喜久雄代表取締役

は、①従業員とその家族の満足度が高い ②地域の雇用を大切にしている ③地域社会・地域経済への貢献度が高い ④安定した経営を行っていることの4つを基本的な要



### ●お問い合わせ先

- ・甲佐町進出企業協議会事務局  
(町地域振興課内)
- ☎ 096-234-1154 (内線232)
- ・ワンストップジョブサイトくまもと
- 🌐 [https://furusato-shigonet.jp/site\\_bright\\_companies](https://furusato-shigonet.jp/site_bright_companies)



「ブライイト企業」とは、ブラック企業と対極の企業をイメージする県の造語で、働く人がいきいきと輝き、安心して働き続けられる企業のことです。

### ■ブライイト企業とは

県では、県民の安心・希望の実現に向け、誰もが働きやすい労働環境の整備を進めるため「ブライイト企業推進事業」に取り組まれています。

ブライイト企業の認定は、応募資格(過去3年間ににおける正社員の年間平均離職率が業種平均の離職率よりも低いことや直近2期の決算の営業利益が黒字、または直近の売上が前期より増加していることなど、10の条件がある)を満たした企業からの応募に基づき毎年行われており、熊本県労働審議会にて審査後、県によって認定されます。

(株)シンザンがブライイト企業として新たに認定されました

### ■町内のブライイト企業

現在、町内の企業で認定を受けているのは、(有)せせらぎ、森川健康堂(株)、(社福)綾友会、特別養護老人ホーム桜の丘、そして今回新たに認定された(株)シンザンの4企業です。

(株)シンザンの山内喜久雄代表取締役は、「今回の認定は、現在の会社の礎を築いてきた社員のおかげ。これから甲佐町内の方の採用にもつながってほしい」と話されました。

## Fitness

甲佐町フィットネスセンター

### フィットネスセンターの「ヨガ教室」で基礎代謝を上げて心も体も美しく!

皆様は、普段どんな運動をされるでしょうか。ジョギングなどで健康維持に努めておられる方も多いと思います。一方で、続かないと悩んでいる方もいらっしゃるでしょう。

今回は、そういった方にオススメの「ヨガ教室」についてご紹介します。ヨガのメリットは、

①体全体のインナーマッスルが鍛えることで基礎代謝を上げ、太りにくい体質にすることが可能になります。②内臓が刺激されることで体内の血流を良くし、汗と一緒に老廃物が流れ出て、アンチエイジングや美肌効果をもたらします。③体の軸を意識して筋肉を伸ばすポーズをとることで、しなやかで質の良い筋肉へと変え、同時に関節の周りの筋肉もほぐされ柔らかくなります。

ヨガは激しい動作がありませんので、運動が苦手な方でも大丈夫です!ぜひご参加ください。

### ヨガ教室



▲「ヨガ教室」で体を動かす参加者



### ●お問い合わせ先

- 甲佐町フィットネスセンター  
(町総合保健福祉センター内)
- ☎096-235-8712



### 今月の講師



池山 昌吾さん  
(健康運動指導士)

## Town Development

### 甲佐町まちづくり協議会

緑川を楽しむアクティビティ開発に向けたモニターツアーを行いました

■本町の自然を活用した体験会を実施

■県外からの参加者も緑川でのアクティビティを体験

甲佐町まちづくり協議会では、緑川などの本町ならではの地域資源を活用した体験プログラムの開発に取り組んでいます。

同協議会では、来年度からの運用開始を目指して10月19日(土)・20日(日)に「SUP(スタンド・アップ・パドル)体験」のモニターツアーを行いました。

10月19日(土)・20日(日)安津橋健康広場で開催した「SUP体験」ではファンアース(御船町)の廣瀬哲也インストラクターを講師に迎えて50分間のモニター体験を行いました。

2日間で町内外の32人が参加。参加者は20〜40代の友人同士や家族連れが多く、遠くは福岡県からご来場いただきました。



▲モニターツアーとして開催した SUP 体験を行う参加者

参加者からは「緑川は流れが緩やかで、波がある海と比べて初心者でも十分楽しめた」といった声が聞かれました。今回いただいた貴重なご意見・ご感想は、よりよいアクティビティ開発に役立てられます。

### 緑川を楽しむアクティビティを開発中

緑川の流れも緩やかで親子連れや SUP 初心者の方も安心して楽しめました。甲佐町に初めて来られた方から

「またやりたいです!」とお声を頂き、またお越し頂ける様、来年の事業化に向けて取り組んでいきます。



まちづくり協議会  
米原 雄二

### ●お申し込み・お問い合わせ先

甲佐町まちづくり協議会  
☎090-2850-9824  
まちづくり協議会ウェブサイト  
🌐 <https://magazine-bo.com/>

## Old-house Renovation

### 古民家再生

### 改修ワークショップで 建具塗装などを実施

10月19日(土)・20日(日)仁田子の旧西村民俗資料館で、第5回古民家改修ワークショップを開催しました。

2日間で約40人が、建具塗装や木づくり壁作製、床板磨き、しっくい塗りなどの作業に取り組みました。

建具塗装作業では、塗装の役割や特徴の説明を受けた後で、古民家になじむ濃い茶色の塗料を使って窓枠などの建具を塗装していきました。

床板磨きの作業では、床板として再利用するため、板を布で手際よく磨いていきました。この床板は、1階部分の廊下の一部として活用され

### 次回の古民家改修ワークショップ

【開催日】11月23日(土)・24日(日)

【内容】土壁の補修作業など(予定)

※事前申し込みが必要です。詳しくは「甲佐町こうさてんプロジェクト」Facebook ページをご覧ください。



▲床板として再利用する板を布で磨く参加者

る予定です。作業の中で、今年7月のワークショップで、釘抜きや洗浄を行った天井板が天井の一部として再利用されたという説明もあり、作業を行った参加者からは喜びと驚きの声が聞かれました。

木づくり壁作製やしっくい塗りの作業は2回目以上の参加者も多いため手際もよく、参加者は交流を楽しみながら作業を行いました。

### ●お問い合わせ先

町地域振興課  
☎096-234-1154 (内線233)



## 今月のお知らせ



Monthly Information

### お問い合わせ先一覧

- 町役場  
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会  
(町生涯学習センター)  
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711
- 町水道管理センター  
☎096-234-0755
- 町民センター  
☎096-234-2459
- 町学校給食センター  
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家  
(社)甲佐町社会福祉協議会  
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合  
(クリーンセンター)  
☎096-282-0688
- 上益城消防署  
☎096-282-1955
- 御船警察署  
☎096-282-1110
- 上益城広域連合  
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局  
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所  
☎096-282-0016
- 県庁  
☎096-383-1111 (代表)

## お知らせ

**住民票やマイナンバーカードに旧氏(旧姓)併記ができます**

11月5日(火)から本人の申し出により、住民票やマイナンバーカードに「旧氏(旧姓)」が併記できるようになります。

婚姻などで氏に変更があった場合でも、従来称してきた氏を住民票やマイナンバーカードに併記することで、契約などさまざまな場面で証明となり、就職や職場での身分証明書として利用できるようになります。

なお、記載できる旧氏は1人ひとつです。旧氏を記載したい場合は、町住民生活課住民係で手続きをしてください。  
▼手続きに必要なもの  
・旧氏が記載された戸籍謄本等

※希望する旧氏が記載されている戸籍謄本等から現在の氏が記載されている戸籍に至るまでのすべての戸籍謄本等が必要です

マイナンバーカード(お持ちの方のみ) または通知カード

・本人確認書類(運転免許証など)  
・印かん

▼お申し込み・お問い合わせ先  
町住民生活課  
☎096-234-1113  
(内線104)

### インフルエンザワクチン 定期予防接種のお知らせ

インフルエンザの流行は、例年1月上旬～3月上旬が中心です。ワクチン接種の有効性を高めるためには、流行前の10月～12月中旬までに予防接種を行うことが大切です。  
町では、高齢者のインフルエンザワクチン予防接種を次

のとおり実施します。

定期接種を希望される方は、町内の接種実施医療機関へ直接予約をしてください。

▼接種対象者

本町に住民票を有する次の方(本人が接種を希望される場合または本人の接種希望が確認できる場合)

- ① 満65歳以上の方(接種時に65歳以上になっている方)
- ② 満60歳から65歳未満の方で心臓・腎臓・呼吸器の機能およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害を有する「身体障害者手帳1級」相当の方(詳しくは、かかりつけ医師にご相談ください)

▼接種期間  
12月28日(土)

▼接種回数  
1人につき1回

▼接種料金  
・町内の接種実施医療機関  
2,030円

・町外の契約医療機関  
2,230円

※町外の医療機関で接種する場合は、事前手続きが必要ですので、町総合保健福祉センターへお越しください。

▼町内の接種実施医療機関

- ・荒瀬病院  
☎096-234-1161
  - ・谷田病院  
☎096-234-1248
  - ・小屋迫医院  
☎096-234-0165
  - ・桃崎整形外科  
☎096-235-8111
- ▼お問い合わせ先  
町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711

### 成人用肺炎球菌ワクチン 定期予防接種のお知らせ

町では、高齢者の肺炎球菌ワクチン予防接種を次のとおり実施します。  
定期接種を希望される方は、町内の接種実施医療機関へ直

### 日曜当番医

| 月日     | 当番医    | 電話番号          |
|--------|--------|---------------|
| 11月3日  | 桃崎整形外科 | ☎096-235-8111 |
| 11月10日 | 荒瀬病院   | ☎096-234-1161 |
| 11月17日 | 谷田病院   | ☎096-234-1248 |
| 11月24日 | 小屋迫医院  | ☎096-234-0165 |

### 町税などの滞納処分(9月分)

| 種別       | 件数・金額など  |
|----------|----------|
| 捜索       | 2件       |
| 差し押さえ件数  | 2件       |
| 公売回数     | 1件       |
| 出品数      | 1件       |
| 滞納処分関連収入 | 602,160円 |

町からのお知らせについては、詳しくは町公式サイトをご覧ください。

URL [https://www.town.kosa/kumamoto.jp/](https://www.town.kosa.kumamoto.jp/)

古きを訪ねて甲佐町を知る

## 甲佐町の文化財探訪 ～第74回～

「甲佐の古刹 清涼山壽専寺（せいりょうさんじゅせんじ）」赤星眞照 町文化財保護委員（宥安區）

本町には、浄土真宗の寺院が、12寺あります。その創立は、寺請（てらうけ）制度が確立した1630年から60年頃が多くなっています。これらの寺院は明治10年の西南の役で2寺を除いて焼失していますが、焼失を免れた寺の1つが下横田の壽専寺です。浄土真宗本願寺派の寺で、本堂は珍しい寄棟（よせむね）づくりです。

住職のお話や町史などによると、寛永2年（1625）に菊池氏の末裔（えい）である僧、了西（りょうさい）によって創建され、壽専寺と号し、勝明寺（しょうみょうじ）の末寺に属し、その後、明治13年4月に本山直末（ほんざんじきまつ）に編入したことが伝えられています。

本堂の建立年は不明ですが、熊本城を建築した大工が建てたと伝

えられており、質素な丸太材の屋根組は力強く、本堂内の欄間（らんま）等の装飾は素晴らしいものです。町内の浄土真宗寺院として最初に建てられ、中心的な役割をはたしてきたらしいとのこと。本町内では、一番古い木造の建物であると思われます。住職によると本尊は、行基（ぎょうき）の作と伝えられており、西南の役の戦災を免れ、また先の熊本地震においても少しの被害で済み、現在に至っています。

本町の貴重な文化財です。



▶行基作と伝わる壽専寺の本尊

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課  
☎096-234-2447（内線322）

- ▼接種対象者  
本町に住民票を有する次の対象年齢の方
- ・65歳（昭和29年4月2日）～昭和30年4月1日生まれの方
  - ・70歳（昭和24年4月2日）～昭和25年4月1日生まれの方
  - ・75歳（昭和19年4月2日）～昭和20年4月1日生まれの方
  - ・80歳（昭和14年4月2日）～昭和15年4月1日生まれの方
  - ・85歳（昭和9年4月2日）～昭和10年4月1日生まれの方
  - ・90歳（昭和4年4月2日）～昭和5年4月1日生まれの方
  - ・95歳（大正13年4月2日）～大正14年4月1日生まれの方
  - ・100歳（大正8年4月2日）～大正9年4月1日生まれの方

- （の方）
- ▼接種期限  
令和2年3月31日（火）
  - ▼接種回数  
1人につき1回
  - ▼接種料金  
・町内の接種実施医療機関 4,080円  
・町外の契約医療機関 4,280円

※町外の医療機関で接種する場合は、事前手続きが必要ですので、町総合保健福祉センターへお越しください。

▼お問い合わせ先  
町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711

県御船保健所では、12月1日の「世界エイズデー」に合わせて、毎週木曜午前9時～午後4時（第1木曜日は午後5時～午後7時の夜間検査も実施）に実施しているHIV検査の日程を拡充します。

エイズは、HIVというウイルスに感染しておこる病気です。感染すると免疫力が低下し、さまざまな感染症や悪性の腫瘍などが現れます。ウイルスの感染を早期に発見し治療を始めることで、エイズの発症（重症化）を防ぐことが可能です。

検査は無料・匿名で受けられます。ご希望の方は、事前に予約をお願いします。

▼HIV検査の拡充日  
12月2日（月）～6日（金）  
午前9時～午後4時

▼お申し込み・お問い合わせ先  
県御船保健所  
☎096-282-0016

environmental preservation

### クリーンセンターへのごみ搬入量（9月分）

| 種別   | 搬入量     | 前月比較   | 前年比較    |
|------|---------|--------|---------|
| 可燃ごみ | 199,870 | 43,063 | 20,860  |
| 資源ごみ | 20,540  | △4,750 | △920    |
| 粗大ごみ | 5,320   | △1,120 | △530    |
| 合計   | 225,730 | 37,193 | △10,580 |

※単位：kg

traffic safety

### 事件・事故件数

| 種別   | 発生件数 |     |
|------|------|-----|
|      | 9月   | 年累計 |
| 人身事故 | 2    | 12  |
| 物損事故 | 15   | 137 |
| 盗難など | 0    | 5   |

9月30日現在

fire prevention

### 出動火災件数

| 種別   | 発生件数 | 前年比較 |
|------|------|------|
| 家屋   | 1    | (0)  |
| 原野   | 0    | (0)  |
| その他  | 1    | (0)  |
| 合計件数 | 2    | (0)  |

10月15日現在（カッコ内は前年比較）



**e 開催**

**産業文化祭を  
11月10日(日)に開催**

町では、令和元年度産業文化祭を11月10日(日)に開催します。また、来年開校10周年を迎える甲佐高校の文化祭(青垣祭)も同時開催します。ぜひご来場ください。

▼開催日時  
11月10日(日) 午前9時～午後4時40分

▼開催場所  
町役場北側駐車場、町生涯学習センター

▼イベント内容  
●農業祭  
ミカンのつかみ取り、本町の農産物の即売会・搾りたて牛乳無料サービスなど

●商工祭  
ニラ飛ばし大会、もち投げ、

●文化祭  
本町特産のニラを使用した1000人鍋など

町生涯学習センターでのステージ発表、文芸作品展示

※わかあゆコンサートは、11月9日(土) 午後3時30分から町生涯学習センターで開催します。

▼お問い合わせ先  
町農政課  
☎096・234・1176  
(内線153)

**お知らせ**

**児童虐待は社会全体で解決すべき問題です**

11月は、児童虐待防止推進月間です。  
児童虐待には、身体的虐待(なぐる、蹴る、激しく揺さぶるなど)、性的虐待(子ども

Sports

**第44回甲佐10マイル公認ロードレース大会 12月1日(日)開催決定**

■12月1日(日)スタート

10マイル(約16.09km)のタイムを競う甲佐10マイル公認ロードレースは、有力実業団からトップランナーが多数出場する日本有数の10マイルロードレースです。町生涯学習センター周辺をスタート・ゴールとし、冬の甲佐を舞台に競技者たちがデットヒートを繰り広げます。

■主な招待選手

今井正人(トヨタ自動車九州)、設楽悠太(Honda)、神野大地(セルソース)、茂木圭次郎(旭化成)、村山謙太(旭化成)、井上大仁(MHPS)、土方英和(国学院大学)など

■種目(スタート時間)

- ・中学男子5kmの部  
午前10時35分
- ・女子5kmの部  
午前10時37分
- ・10マイル国際競技者の部  
午前11時20分
- ・10マイル一般競技者の部  
午前11時25分

■お問い合わせ

町教育委員会社会教育課  
☎096-234-2447



▲今年も有力実業団から実力者が多数出場し、冬の甲佐路を駆け抜けます

甲佐町総合型地域スポーツクラブ  
「I・YOU スポーツ&カルチャークラブ」  
11月のアユスポ・カレンダー



少年柔道スクール  
緒方 優大さん(芝原区)  
柔道がんばってます!

●スポンジテニス&バドミントン

甲佐小体育館  
月曜日(祝日除く) 午後7時30分

●少年柔道スクール

甲佐中武道館「甲心館」  
・中学生の部  
月・水・木・金・日曜日  
・小学生の部  
月・水・金曜日  
いずれも午後7時

●卓球

町生涯学習センター・ホール  
水・金曜日(祝日除く) 午後7時30分

●ノルディックウォーキングスクール

白旗小体育館  
第1・3月曜日 午後7時  
乙女小体育館  
第1・2金曜日 午後7時

●トランポリンスクール

特別養護老人ホーム桜の丘  
金曜日 午後5時30分  
※木曜教室参加者募集中

●サッカースクール

甲佐中グラウンド など  
火・木・金曜日 午後7時  
土・日曜日 不定期

●女子サッカースクール

甲佐中グラウンド など  
水・金曜日 午後7時30分  
土・日曜日 不定期

●ジュニアバスケットスクール

※ 場所・時間ともに不定期の為  
お問い合わせください。

■お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツ&カルチャークラブ事務局  
(町教育委員会社会教育課内)  
☎096-234-2447(内線325)

今月のお知らせ

## 台風19号災害義援金 受付について

令和元年台風19号に伴う災害により、各地に甚大な被害が生じています。この災害で被災された方々を支援するため、町および甲佐町社会福祉協議会では災害義援金を受付します。皆様の温かいご支援をよろしくお願ひします。

### ▶受付場所

- ・町福祉課または町住民生活課
- ・甲佐町社会福祉協議会

### ▶受付時間

午前8時30分～午後5時  
(土・日曜日および祝日は除く)

### ▶お問い合わせ先

町福祉課 ☎096-234-1114

ご支援ありがとうございます

## ふるさと甲佐 応援寄附金

ふるさと納税のお礼の品として贈呈している本町の特産品を紹介します。



「二ノ米そあられ」  
こうさんもん No.15

二ノの風味を生かす工夫

- ▶ 県立甲佐高等学校
- ☎096-234-0041

### ▶町公式ウェブサイト

「ふるさと納税」ページ

☎ <https://www.town.kosa.kumamoto.jp/q/aview/136/233.html>

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただきまして、ありがとうございます。

### ▶ご寄付いただいた皆様

お名前      ご住所

- ・堀井 喜一様      滋賀県 ほか

### ▶令和元年度寄附金額合計

2,678,000円  
(9月30日現在)

### ■お問い合わせ先

町地域振興課  
☎096-234-1154 (内線232)

もへの性的行為など)、ネグレクト(乳幼児を残して外出する、食事を与えないなど)、心理的虐待(無視や兄弟間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるうなど)があります。

赤ちゃんが、泣き止まないこと、いらいらしてしまふことは誰にでも起こり得ます。しかし、泣き止まないからといって激しく揺さぶられると、頭(脳や網膜)に損傷を受け、重い障害が残ったり、命を落とすこともあり得ます。

どうしても泣きやまない時は、赤ちゃんを安全な場所に寝かせ、その場を少しの間でも離れ、まず自分をリラックさせましょう。

虐待を受けたと思われる子どもがいたり、ご自身が出産や子育てに悩んだりしたら、児童相談所や市町村の窓口へ連絡・相談ください。

### ▼お問い合わせ先

#### ●町福祉課

☎096-2334-1114  
(内線146)

#### ●町総合保健福祉センター

☎096-235-8711  
児童相談所全国共通3桁ダイヤル

☎184 (いちはやく)

### 11月9日(土)～15日(金) 秋季全国火災予防運動

火災予防運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させることを目的として、毎年実施されています。

### ▼期間

11月9日(土)～15日(金)

### ▼防災標語

ひとつずついいねーで確認  
火の用心

### ▼いのちを守る7つのポイント

- 3つの習慣
- 寝たばこは絶対やめる。
- ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 4つの対策
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災報知器を設置する。
- 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 住宅用消火器などを設置する。
- お年寄りなどを守るために、隣近所の協力体制を作る。
- 家庭や職場、地域ぐるみで火の用心に心掛けましょう。

### ▼お問い合わせ先

上益城消防組合消防本部  
☎096-282-1963

### 必ずチェック 熊本県最低賃金

熊本県の最低賃金が10月1日(火)から改定されました。

### ▼熊本県最低賃金

時間額790円  
※この最低賃金は、県内すべての事業所、労働者に適用されます。

### ▼お問い合わせ先

熊本労働局労働基準部賃金室  
☎096-355-3202

## くらし安全

### 架空請求詐欺に要注意

県内で、携帯電話に「未納料金がありません。本日中午に電話ください。」という架空請求のメッセージが送られる事案が発生しています。身に覚えのない請求には焦らず対応しましょう。

### ▼お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会  
(御船警察署内)  
☎096-232-1110

Sports

## 第15回甲佐町夏季ビーチボールバレー大会結果



▶優勝したそら豆(左)とスウィートフィッシュの皆さん

### ●大会成績

- ・フリーの部      優勝      そら豆
- ・50歳以上の部      優勝      スウィートフィッシュ

### ●主催

甲佐町バレーボールバレー協会 (坂本敏博会長)

### ●開催日

9月5日(木)・6日(金)

### ●会場

甲佐小学校体育館





稲刈り (西寒野)

うたごよみ 霜月

「短歌」

渡辺幸士選

幼な日に月に兎の住むと云うことを信じた  
頃を偲べり 池田キヨ子

刈取りを目前にして「うんか」には農家も

稲もシヨック大なり 緒方 明美

名も床し紫式部ひそやに数多実を付け辺り

華やぐ 塚原 暁益

あの山の麓に嫁ぎし友今も広き田畑を守り

居りしか 内田乃武子

満月の隅なく照らす庭先に鳴く虫の音の秋

を連れ来る 吉永由紀子

軒先のハイビスカスの花盛り日毎に咲きて

吾を笑顔に 赤星 文子

突然の雷鳴近くとどろきて早く遠くに去る

こと祈る 上村やす美

霊台橋匠の業の素晴らしく友らとともに暫

し佇む 白梅 武人

微笑みのなかに隠せし屈辱を夜の焼酎に割

りて飲み干す 渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士選

「なかなか」

なかなかの腕だあいつも見直した  
時過ぎてなかなか来ない友を待つ 日隈 俊郎

「公園」

公園に学校嫌いの児が独り 清川みどり  
公園をいたわり歩く老いふたり 川村 文子  
公園が静かになつて夕映える 渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美選

とうとう 決定戦に持ち込もうだ 広田みどり  
とうとう スマホデビューで若返り 下山 千恵  
とうとう 三代までは持たんねえ 志垣 光  
とうとう トップに昇りきらっさん 佐藤 葵  
とうとう 金歯が抜けた幾らかい 平井やよい  
とうとう 取巻が喰って仕舞いおる 長原 産賀  
とうとう 孫のねだりにや甘いこと 佐野 京  
とうとう ナヒも迷うた峠道 光永 六  
とうとう 秋刀魚までもが高級魚 井元あざみ  
とうとう 浪費の果てに自己破産 日高 美里  
とうとう 食いもせんうち腐つとる 上田 梅清  
とうとう 銭と情には生き別れ 日隈 元良  
とうとう 来んちゆう事が返事ばい 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局  
096・234・2447 (内線321)

ひとの動き (敬称略)  
9月11日(水)~10月10日(木)

birth お誕生おめでとう

| 住所   | 氏名           | 性別     | 保護者 |
|------|--------------|--------|-----|
| 早川府領 | 池田杏胡<br>齊藤克和 | 女<br>男 | 新優子 |

marriage ご結婚おめでとう

| 住所         | 氏名             |
|------------|----------------|
| 〔夫〕 嘉島町 船津 | 宮原 大輔<br>北野 亜弥 |

condolence お悔やみ申し上げます

| 住所                      | 氏名  | 年齢  | 世帯主  |
|-------------------------|---|---|--|
| 豊内早川中横田船津安平西寒野横田早川大町東寒野 | 村上 諫<br>松野香代美<br>元田 松子<br>松本マイ子<br>伊豆野トクノ<br>岩井 一義<br>緒方 正<br>緒方 文二<br>池上 邦榮<br>山田 都子 | 92<br>78<br>91<br>93<br>101<br>95<br>83<br>90<br>85<br>85 | 謙 治<br>文 男<br>松 子<br>マイ子<br>トクノ<br>真 一<br>美代子<br>矩 子<br>邦 榮<br>新 二 |

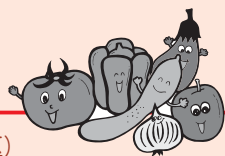
data 甲佐町の人口・世帯数

| 項目  | 数      | 増減 |
|-----|--------|----|
| 男   | 5,050  | 1  |
| 女   | 5,557  | ▲3 |
| 計   | 10,607 | ▲2 |
| 世帯数 | 4,287  | ▲5 |

令和元年9月30日現在

# こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



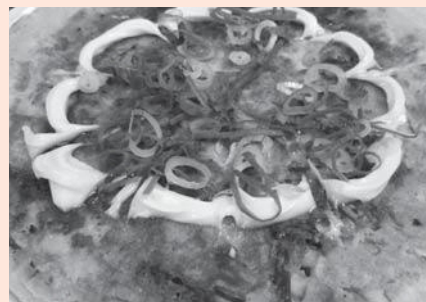
## ネギ焼

### ご存知ですか？

薬味からメインまでいろんな料理が楽しめるネギですが、青色と白色の部分で栄養成分などが違ってご存じでしたか？

土の中で育った白い部分は淡色野菜の仲間。ビタミンCやネギオールなどがたっぷり、高血圧や糖尿病を予防したい人にはおすすめです。一方、青い部分は緑黄色野菜に分類され、ビタミンやカルシウム、鉄分などがたっぷり強い抗酸化作用があります。また、アンチエイジング効能や視力の維持にも効果があり、疲れ目やドライアイの予防にも役立ってくれます。

採れたての甲佐のネギを体調管理に役立てましょう。



### 作り方

- ①ヤマイモは皮をむき、酢水にさらした後、すりおろします。
- ②ネギは斜め薄切りにします。
- ③ボウルに①、卵、塩小さじ1/2、小麦粉、だし汁の順番に入れ混ぜ合わせ、最後に長ネギを加えます。量が多いので、押さえ気味に混ぜ合わせましょう。
- ④フライパンにサラダ油を熱し、③の1/4量を流し入れ、丸く広げます。片面が焼けたらひっくり返し、両面に焼き色が付くまで焼きましょう。蓋をすると火の通りが早くなります。
- ⑤スプーンの背などで④にしょうゆを塗りもう一度焼くと、香ばしさが増し、美味しさもアップしますよ。食べやすい大きさに切って盛り付けましょう。

### 材 料 (4人分)

|         |       |        |
|---------|-------|--------|
| 長ネギ     | ..... | 2~3本   |
| ヤマイモ    | ..... | 20粒位   |
| 小麦粉     | ..... | 100g   |
| 卵       | ..... | 2個     |
| 塩       | ..... | 小さじ1/2 |
| カツオのだし汁 | ..... | 1/2カップ |
| サラダ油    | ..... | 適量     |
| しょうゆ    | ..... | 適量     |

日が暮れるのがすっかり早くなり、木々の色付きに秋の深まりを感じる季節になりました。今月号では、先日行われたサッカー場のオープンイベントについてお伝えしています。

7月7日に行われた天然芝の植え付けイベントから約3カ月が過ぎ、サッカー場はすっかり緑の芝に覆われました。役員職員などによる雑草の刈取り作業などを経て、きれいな天然芝のサッカー場が完成。

当日は朝からあいにくの雨模様でしたが、サッカー教室が始まる頃には雨も上がり、会場はボールを追いかけて元気に走り回る子どもたちのにぎやかな声であふれていました。

今後、野球場やテニスコートの整備が進むにつれて、より多くの人が訪れるであろう甲佐の新しいスポットの完成が楽しみです。

(ト)

編集後記



## 健康的な食事を通して 元気な地域づくりを応援

「普段、病院へ来られないような方でも、お気軽に来ていただける場所を目指しています。ヘルシーで美味しいランチを楽しみながら、健康について考えるきっかけにしてもらえたら」と話すのは、谷



### やつだカフェ Yatsuda cafe

やつだカフェ / 谷田病院糖尿病教室のスタッフが健康をテーマに不定期開催。次回は11月21日(木)開催予定。ご予約は谷田病院まで。☎096-234-1248

〔谷田病院〕

田病院で糖尿病療養指導士として糖尿病教室や「やつだカフェ」の運営などに携わる手塚京美さん（写真後列右から2番目）。

同病院では、昨年12月から甲佐町商店街の「ヨリドコロ

えんがわ」で健康に関するお悩み相談室「まちの保健室」を毎週木曜日に開催。「やつだカフェ」はこの活動の一環として同病院的糖尿病教室スタッフ、健康に配慮したランチを食べながら毎日の食事について考えるきっかけにしてほしいと今年5月から不定期で開催している。

「やつだカフェ」のような取り組みを医療機関が院外で

継続的に実施するのは珍しく、参加者は食事をしながら、塩分や糖分の摂取といった食事に関する会話をスタッフと楽しんでいる。

「病院主催だからか、はじめは抵抗を感じられていた様子でしたが、すぐに自然体で食事を楽しんでいます。提供するランチは管理栄養士などと考案しており、約600キロカロリーに抑えています。デザート付きで、参加者の皆さんはランチのボリュームに驚かれていますよ」と笑顔を見せる。

参加者の「また開催してほしい」という声が一番うれしいと話すと手塚さんは「料理のレシピは参加者の皆さんにもお渡ししています。ご家庭でも簡単に調理できるよう工夫しているので『やつだカフェ』で学んだことを普段の食事にも取り入れてもらいたいですね。病院に関わりがあまりない若い方にもぜひ参加していただき、生活習慣病の予防に役立ててもらえれば」と健康的な食事を通して地域の元気を応援している。

## 広報 こうさ

2019年（令和元年）11月号  
通巻604号